

伊藤あゆみ

日野市政 Report

Vol.1

ITO AYUMI



発行者／伊藤あゆみ後援会 住所／日野市川辺堀之内153番地の1
電話・FAX 042-843-3359

伊藤あゆみ事務所開設のお知らせ



みなさまのお話し
お聞かせください。

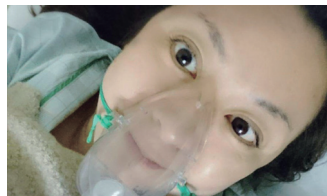


幸せ奏でる日野^{まち}づくり 未来へのあゆみを着実に

私は36歳の時に子宮頸がんの上皮腺がん(AIS)と診断されました。

子宮頸がんの中でも発症率は少なく進行がかなり早い全身に癌が転移する種類で、発見時には手遅れの状態の女性が多く子宮全摘出の可能性もあると宣告されました。

幸いにも発見が早く子宮全摘出は



免れましたが、あの日あの時、子宮頸がん検診を受けていなかったら子宮を失うだけでなく、私は今ここに居なかつたかも知れません。

あれから6年経ち、癌を克服し私は自衛官の夫と結婚して不妊治療に取り組んでいます。

子供を育む人生、子供を持たない人生、ひとり1人の選択と幸せは異なります。

しかし、共通する大切なことは自分の身体と向き合い将来を選択していくことです。

私は、不妊に悩むご夫婦への支援策として日野市で行うブライダルチェックの推進を始め、各検診の充実、日野市立病院の再建、癌サバイバーや病気、障害とたたかう皆様への支援、ケアギバー、ケアラー、ヤングケアラーと家族を支える皆様が、自分の人生を守りながら日野市で諦めない介護が行える環境づくりに全力で取り組めます。

子育て世代として命を守り育まれるまち、親を支える世代として安心して暮らせるまち、ふるさと日野市を支える世代として市民ひとり一人が幸せを奏でられるまちになるように日野市民の皆様と共にあゆみたい。

政治は一人では出来ない、まちづくりも一人では出来ない、私、伊藤あゆみに皆様のお力をお貸し下さい。

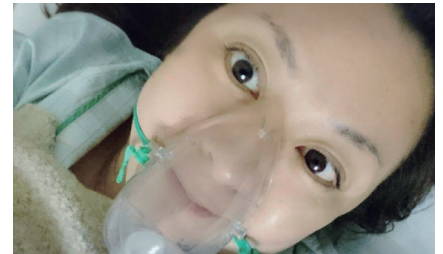
伊藤あゆみ

Profile

プロフィール



- 1980年1月23日生まれ 川辺堀之内に生まれ育つ
- 36歳の時に子宮頸がんと診断される
現在、癌を克服し『癌サバイバー』として不妊治療に取り組むと共に、日野市で各種検診ワクチン接種の必要性の活動を進める
- 日野市立みなみだいら保育園卒園／日野市立日野第一小学校卒業／日野市立日野第一中学校卒業／東海大学菅生高等学校卒業／昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業／昭和音楽大学専攻科声楽専攻修了／東京アナウンスアカデミー結婚式司会者コース修了
- TOKYO自民党政経塾14期修了
- 自民党女性未来塾立候補者育成コース1期修了（現在2期目塾生）
- 郵便事業会社（現：日本郵便株式会社）の役員秘書室を退職後、日野郵便局に勤務
- 日野市民プール受付歴24年
- 自民党選挙ウグイスとしての活動実績
小田原きよし衆議院議員、萩生田光一衆議院議員、佐藤正久参議院議員、羽生田たかし参議院議員、西野正人前東京都議会議員、大坪冬彦日野市長 他
- 自衛隊家族会会員 ● 家族構成：父、母、兄、自衛官の夫



伊藤あゆみ事務所を開設いたしました。皆さまのお声をぜひお聞かせ下さい。

伊藤あゆみ後援会
会長 阿川 陽一

〒191-0015
日野市川辺堀之内153番地の1
電話・FAX 042-843-3359

事務連絡